

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

October [No.163]

10・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2005年[平成17年]



天高く響きわたる拍手・声援・歓声、 さわやかな汗、みんな完全燃焼！

好天に恵まれた9月17日、秋の風物詩「秋季大運動会」が村内の各小学校で行われ、子どもたちの歓声がグラウンドに響きわたりました。中丸小学校(塙久校長 児童数407人)では、『赤と白、完全燃焼燃えつきろ』のソーガンの下、地域に住むお年寄りや来年度同校へ入学する予定の子どもたちを招待して開催。クラスごとに紅白に分かれた子どもたちは、応援に駆け付けた保護者の声援や拍手を背に、障害物競走や騎馬戦など約20種目の競技に熱戦を繰り広げつつ、さわやかな汗を流していました。

Contents [情報満載]

- 募集／「東海村青少年宣言推進大会」参加者、社会福祉協議会パートタイム職員、「東海村発足50周年記念誌」メッセージ、民謡教室参加者、手芸教室参加者ほか… 2
- エトセトラ／東海村文化祭2005、平成17年度文化講演会を開催します！、劇団とみかる「レッツ・ミュージカル」ほか… 5
- げんきアップ通信／幼児の料理への参加… 7
- さわやかインタビュー／平根伸彦さん… 8

10月の納付

納付税目 村県民税第3期分
国民健康保険税第4期分
介護保険料第4期分

9月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
9月中の件数	25	0	28
1月からの累計	187	0	232
前年との比較	-7	-4	-25



10・25号 / お知らせ

【東海村青少年宣言推進大会】参加者募集

青少年宣言推進委員会発足5周年を記念して宣言推進大会を開催します。

- 日 時 11月19日(土) 午前9時30分～正午
※午前9時15分受付開始
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の方
- 内 容 ①村内の子どもたち約3,000人を対象に行った日常生活アンケートの結果発表
②アンケート結果を基に、門脇厚司さん(筑波学院大学学長)と“ノーテレビ”体験者のパネルディスカッション
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 11月8日(火)までに、青少年宣言推進委員会事務局(青少年センター内)へ、電話で申し込みください。

チャレンジスクール参加者募集

卓球の部

- 期 日 11月22日から12月9日までの毎週火・金曜日(全6回)
- 時 間 午前10時～正午
- 場 所 総合体育館
- 対 象 村内在住・在勤・在学の方および村内在勤者の同居家族の方
- 定 員 先着20人 ※最少催行人員10人
- 参加費 1,000円/人

バドミントンの部

- 期 日 11月29日から12月20日までの毎週火・金曜日(全6回) ※12月9日(金)を除く
- 時 間 午後6時30分～8時30分
- 場 所 総合体育館
- 対 象 中学生以上で、村内在住・在勤・在学の方および村内在勤者の同居家族の方
- 定 員 先着30人 ※最少催行人員15人
- 参加費 1,000円/人

申し込み・問合せ

10月26日(水)から11月17日(木)までに、総合体育館へ申し込みください。

募集



健康体操・健康教室参加者募集

はつらつ健康体操

■日程等

期 日	場 所
11月4日(金)	舟石川コミュニティセンター
11月7日(月)	白方コミュニティセンター
11月14日(月)	中丸コミュニティセンター
11月18日(金)	真崎コミュニティセンター
11月21日(月)	村松コミュニティセンター
11月25日(金)	舟石川コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(健康運動指導士)
- 内 容 チューブ体操、ストレッチ体操

いきいき健康教室

■日程等

期 日	場 所
11月4日(金)	舟石川コミュニティセンター
11月9日(水)	真崎コミュニティセンター
11月16日(水)	村松コミュニティセンター
11月22日(火)	石神コミュニティセンター
11月30日(水)	中丸コミュニティセンター

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 内 容 リズム体操、ダンス、ゲームなど

その他

①運動のできる服装・靴、タオルをお持ちください。②ボランティアによる送迎サービス(往復300円)がご利用になれますので、利用日の2日前までに社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(☎283-4344)へ申し込みください。

問合せ

東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)・東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部高齢福祉課内 内線1164)

東海村役場	282-1711	地域福祉センター(総合案内・会議室の予約等)	(社)東海村社会福祉協議会内
防災行政無線放送テレビホンサービス	0120-42-4848	高齢者センター	282-4300
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	障害者センター	282-4599
東海村中央公民館	282-3329	児童センター	306-1017
東海村立図書館	282-3435	保健センター	282-2797
東海村青少年センター	282-7049	救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村総合体育館	283-0673	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海スイミングプラザ	287-0807	東海村石神外宿浄水場(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	282-9200
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	282-7070
東海文化センター	282-8511	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
東海ステーションギャラリー	287-3680	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村立東海病院	282-2188	(社)東海村社会福祉協議会	282-2804
東海村清掃センター	282-7289	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
		(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
		ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
		東海郵便局	282-2001
		JR東日本東海駅	282-2008
		常陸海浜広域斎場	265-7191
		災害情報案内専用ダイヤル	283-4919

介護支援講演会「今、ときめきのとき！」参加者募集

老後の暮らしや介護について、前向きに考えてみませんか？

- 期 日 11月15日(火)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住・在勤で、介護予防に関心のある方
- 講 師 佐藤美幸枝さん(茨城県レクリエーションコーディネーター)
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 11月4日(金)までに、福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1165)へ申し込みください。

生きがいデイサービス参加者募集

健康体操やレクリエーションを通して、楽しく仲間をつくりましょう。

- 日 程 等

期 日	場 所
11月2日(水)	真崎コミュニティセンター
11月4日(金)	中丸コミュニティセンター
11月7日(月)	豊白集会所
11月11日(金)	石神コミュニティセンター
11月17日(木)	白方コミュニティセンター
11月22日(火)	舟石川コミュニティセンター
11月24日(木)	村松コミュニティセンター
11月28日(月)	豊白集会所

- 時 間 午前10時～午後2時30分
- 対 象 60歳以上で①独り暮らし②高齢者世帯③昼間独居——の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方
- 内 容 健康体操やレクリエーションなど
- 参加費 350円/回(昼食代)
- その他 送迎サービス(往復300円)がご利用になれますので、利用日の2日前までに福祉部高齢福祉課高齢福祉係へ申し込みください。
- 申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1165)

社会福祉協議会パートタイム職員募集

社会福祉協議会では、東海村デマンドタクシー(乗り合いタクシー)事業開始に伴い、パートタイム職員を募集します。

- 職 種 等

職種・募集人員	要 件	業務内容
デマンドタクシーオペレーター(6人)	昭和20年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方で、簡単なパソコン操作ができる方	パソコンを使用した登録・予約などの業務

- 選 考 日 11月4日(金)
- 選考方法 面接試験
- 雇用期間 11月14日(月)～平成18年3月31日(金) ※雇用期間を更新する場合があります。
- 賃 金 760円/時
- その他 ①諸手当…通勤手当支給 ②福利厚生…雇用保険に加入 ③勤務日時…月曜日から土曜日の午前7時から午後5時まで(2交代制で1日5時間勤務)
- 申し込み・問合せ 社会福祉協議会に備え付けの申込書(願書・履歴書など)に必要な事項を記入の上、11月2日(水)まで(土・日曜日を除く)の午前9時から午後5時までに、社会福祉協議会へ直接申し込みください。

骨粗しょう症予防教室参加者募集

- 日 時 11月16日(水) 午後1時30分から
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の方(先着50人)
- 内 容 ①講演 演題/「整形外科的な運動療法と骨粗しょう症」講師/石井嗣夫さん(石井整形外科クリニック院長) ②体操(ストレッチ、ピラティスなど)講師/綿引晴子さん(エアロビクスインストラクター)
- 参加費 無料
- その他 予約制の保育サービス(無料)がありますので、ご利用ください。
- 申し込み・問合せ 11月11日(金)までに、保健センターへ申し込みください。

11月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会	
相談日	時間	相談種別
4日(金)	10:00～15:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談(弁護士相談)
11日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
18日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談
25日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

11月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
3日(木)	東海病院	282-2188
6日(日)	尾形医院	282-4781
13日(日)	東海病院	282-2188
20日(日)	茨城東病院	282-1151
23日(水)	東海病院	282-2188
27日(日)	武藤小児クリニック	282-7722

東海高等学校開放講座 受講生募集

サンドブラスト(砂を圧縮空気で吹きかけ研磨する技法)を使ったガラス工芸の講座です。自分だけのオリジナルグラスを作ってみませんか？

- 期 日 ①Aコース…11月12日(土)・19日(土)(全2回) ②Bコース…12月10日(土)・17日(土)(全2回) ※両コース共に同じ内容
- 時 間 午前10時～午後4時(正午から午後1時までを除く)
- 場 所 茨城県立東海高等学校
- 対 象 高校生以上の方
- 定 員 各20人(申込者多数の場合は抽選)
- 講 師 滑川博頭さん、桐花教久さん、渡邊英一さん(茨城県立東海高等学校教諭)
- 申込期限日 ①Aコース…11月2日(水) ②Bコース…11月30日(水)
- 受講料 500円/人(材料費など)
- 申し込み・問合せ はがき、またはファクシミリで希望コース(1コースのみ)・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、各申込期限日までに、東海高等学校開放講座係(〒319-1112 東海村村松771-1 ☎282-7501 FAX287-1328)へ申し込みください。

「東海村発足50周年記念誌」メッセージ募集

「東海村発足50周年記念誌」の発行に当たり、東海村に思いを込めたメッセージを募集します。

■テーマ等

テーマ	文字数	募集定員
「東海村での心に残るあの日あの時の思い出」	100字以内	20人
「東海村のここが好き」「こんなまちになってほしい」	40字以内	50人

※応募者多数の場合は選考させていただきます。

- 対 象 村内在住の方
- その他 メッセージとともに顔写真(後日撮影)も掲載します。なお、原稿は一部割愛する場合がありますのでご了承ください。
- 応募方法 メッセージと住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、はがき・封書・ファクシミリ(FAX287-0317)・電子メール(kikaku@vill.tokai.ibaraki.jp)などでご応募ください。
- 申し込み・問合せ 11月25日(金)までに、企画総務部企画財政課企画調整係(内線1335)へ申し込みください。

東海村吹奏楽楽器講座 第7期受講生募集

- 期 日 平成18年1月14日(土)・21日(土)・28日(土)、2月18日(土)、3月4日(土)・11日(土)(全6回)
- 時 間 ①パート別レッスン…午前11時から午後4時20分までの間で1クラス80分間のレッスン ②合奏レッスン…午後4時40分～6時 ※両方の受講可能
- 場 所 東海文化センターなど
- 対 象 小学4年生以上で、村内在住・在勤・在学の方
- 受講料 ①パート別レッスン…2,000円/人 ②合奏レッスン…1,000円/人
- その他 管楽器は各自でご用意ください。
- 申し込み・問合せ 11月13日(日)までに、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)へ受講料を添えて申し込みください(申込者多数の場合は先着順となります)。

参加費
無料

民謡教室参加者募集

- 日 時 11月13日から平成18年3月26日までの毎月第2・4日曜日(全10回)
- 時 間 ①小・中学生…午後1時～3時 ②高校生以上…午後3時～4時30分
- 場 所 村松コミュニティセンター
- 対 象 小学4年生以上で、村内在住・在勤・在学の方(先着20人)
- 講 師 小嶋好さん(民謡楽楓会会長)
- 申し込み・問合せ 11月12日(土)までに、村松コミュニティセンター(☎282-9944)へ申し込みください。

11月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	17日(木)	9:30~11:00 13:00~14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	17日(木)	9:30~11:00 13:00~14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	9日(水) 13:15~14:00	平成17年6月生まれの子
	1歳6か月児	10日(木) 13:15~14:00	平成16年4月生まれの子
	3歳児	11日(金) 13:15~14:00	平成14年9月生まれの子
	2歳半歯科	24日(木) 13:15~14:00	平成15年4月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	16日(水) 13:20~15:00	平成17年8月生まれの子
	こどもクラブ	24日(木) 9:30~11:00	おおむね2歳児
●妊婦教室	教室名	日時	内容
		8日(火) 9:30~15:00	助産師・栄養士の講話 歯科検診など
	ハローベビー スクール	12日(土) 9:30~11:30 19日(土) 9:30~11:30	妊婦体操・呼吸法 赤ちゃんのお風呂の入れ方 パパの妊婦体験
※12日と19日は、ご家族も一緒に参加できます。			

エトセトラ

今年も盛りだくさん! 東海村文化祭 2005

●日程等

東海文化センター	
10月28日(金)	小中学校音楽発表会
11月3日(木)	箏コンサートリトルカンパネラ、大正琴演奏会、管弦楽と合唱コンサート、ロック&ハワイアンコンサート
11月5日(土)	ジャズダンス&フラダンス
11月6日(日)	舞踊発表会、謡曲・仕舞の発表、芸能発表会(津軽三味線・民謡・尺八・箏曲)、カラオケ発表会
11月9日(水)	文化講演会(ジュディ・オングさん)
総合体育館	
展 示	絵画・彫刻展、書道展、写真公募展、技芸展、盆栽展、いけばな展、菊花展、秋の山野草展、水墨画展、食生活展、女性連協展、児童・生徒作品展、高齢者作品展、環境ポスター展、建築士会展、東海村の文化財展
催 事	11月4日(金)~6日(日) 茶会、アマチュア無線展、東海ライオンズクラブバザー、「たんぼの会」のおはなし会、東海太鼓演奏会、気功太極拳表演会、山野草バザー、技芸バザー、尺八と箏の演奏、オカリナ発表会、尺八演奏、科学体験ひろば、「薬と健康の週間」行事
中央公民館	
11月5日(土)~6日(日)	鉄道模型運転会
11月5日(土)	外国人の日本語スピーチ
11月6日(日)	囲碁大会、将棋大会
村松コミュニティセンター	
11月6日(土)	ダンスの夕べ

●問 合 せ 教育委員会社会教育課 内線1423

参加費
2,000円/人

手芸教室参加者募集

- 日 時 11月15日から12月13日までの毎週火曜日(全5回) 午前10時~午後3時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の60歳以上で、手芸に興味を持つ初心者の方(20人) ※申込者多数の場合は抽選となります。
- 内 容 毛糸で作る室内用履物など
- 申し込み・問合せ 11月8日(火)までに、高齢者センターへ申し込みください。

健康社交ダンス教室参加者募集

- 社交ダンスは誰にでもできる有酸素運動です。健康維持やストレス解消にも大いに役立ちますので、ぜひご参加ください。
- 期 日 11月17日から平成18年3月16日までの毎週木曜日(全15回)
 - 時 間 午後1時30分~3時30分
 - 場 所 総合福祉センター「絆」
 - 対 象 村内在住の60歳以上で、社交ダンス初心者の方(先着30人)
 - 参加費 1,000円/人 ※初回に徴収
 - 申し込み・問合せ 11月11日(金)までに、高齢者センターへ申し込みください。

手話サークル「ほごまひ」ふれあひハイキング参加者募集

- 期 日 11月12日(土)
- 時 間 午前9時~午後4時 ※集合時間/午前8時50分 集合場所/ふれあひの森公園
- 目 的 地 黒田りんご園(大子町小生瀬4445)
- 対 象 村内在住・在勤・在学で、手話に関心のある方(先着20人)
- 内 容 リンゴ狩り、レクリエーションなど
- 参加費 1,500円/人(昼食代などを含む)
- 申し込み・問合せ 10月31日(月)までに、社会福祉協議会ボランティアセンター(☎283-4538)へ申し込みください。



平成17年度文化講演会を開催します!

村では毎年、東海村文化祭の一環として、著名な文化人による文化講演会を開催しています。今年はジュディ・オングさんを講師にお迎えしますので、ご家族やお友達をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

- 日 時 11月9日(水) 午後6時30分開場、午後7時開演
- 場 所 東海文化センター
- 講 師 ジュディ・オングさん(歌手)
- 演 題 「輝いて生きる」
- 入 場 料 無料
- 問 合 せ 教育委員会社会教育課文化振興係(内線1423)

「ものわすれ検診」を実施しています

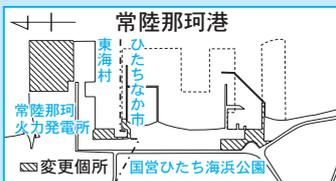
- 費 用 1次検診…200円 2次検診…健康保険を使った際の自己負担分の2割
- 申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1164)へ直接申し込みください。なお、申し込みの際には、指定医療機関(尾形医院、東海病院、志村大宮病院、高瀬医院、ルリア記念クリニック)の中から、1次検診の受診先として指定していただきます。

ものわすれ予防教室を開催しています

- 日 程 等 月3回(木曜日) 午後1時30分から4時30分まで ※詳細は、参加者のみにお知らせします。
- 内 容 環境療法や音楽療法など
- 講 師 小徳勇人さん(医師)
- 費 用 200円/回(材料費)
- 申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1163)へ電話で申し込みください。

都市計画に関する公聴会を開催します

水戸・勝田都市計画区域区分、臨港地区および用途地域の変更案の作成に当たり、住民の皆さんからご意見をいただくため、公聴会を開催します。なお、公述(発言)を希望する方がいない場合、公聴会は開催しません。



び東海村建設水道部都市計画課で行います。

- 公述申出書の提出 公聴会で公述を希望する方は、11月10日(木)から18日(金)までに茨城県土木部都市計画課および東海村建設水道部都市計画課に備え付けの公述申出書に必要事項を記入の上、茨城県土木部都市計画課(〒310-8555 水戸市笠原町978-6)、または東海村建設水道部都市計画課へ提出してください。

- 日 時 11月25日(金) 午後2時から
- 場 所 村松コミュニティセンター
- 関係図書の閲覧 水戸・勝田都市計画の変更案に関する図書の閲覧を11月10日(木)から18日(金)(土・日曜日を除く)の午前8時30分から午後5時15分まで、茨城県土木部都市計画課および

- 問 合 せ 建設水道部都市計画課都市整備係(内線1232)

アイダホフォールズ市から訪問団がやってくる!

国際親善姉妹都市である米国アイダホフォールズ市から、16人の訪問団が東海村を訪れます。

■日 程 等

期 日	主な内容
11月3日(木)	東海村着
11月4日(金)	①役場・議会表敬訪問 ②意見交換会 ③歓迎会
11月5日(土)	文化祭見学
11月6日(日) ～8日(火)	京都方面旅行
11月9日(水)	村内巡り
11月10日(木)	送別会
11月11日(金)	帰国

- 問 合 せ 企画総務部自治推進課ハーモニィ・交流係(内線1343)

11月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
3日(木)	東海村文化祭2005(箏コンサート、大正琴、管絃楽と合唱、ロック&ハワイアン)	11:00	東海村文化祭実行委員会	無料
5日(土)	東海村文化祭2005(ジャズダンス&フラダンス)	13:00	東海村文化祭実行委員会	無料
6日(日)	東海村文化祭2005(舞踊、謡曲・仕舞、芸能、カラオケ)	9:15	東海村文化祭実行委員会	無料
9日(水)	文化講演会 ジュディ・オングさん	19:00	東海村教育委員会	無料
12日(土)	津軽三味線・澤田勝秋と舞踊団・若竹	18:30	(財)東海村文化・スポーツ振興財団 MIN-ON	全席指定 4,000円
13日(日)	第35回演奏会	14:00	イ・ソリスティ・イバラキ室内合奏団	一般2,000円 高校生以下1,000円 ほか
20日(日)	東海自由空間 vol.3「プロを目指す地域の若手アーティストによる共演」	14:00	(財)東海村文化・スポーツ振興財団	無料 (要入場整理券)

資源物 (単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位:日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 1・16	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 2・16
真崎・原研荒谷台の各区 2・17	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 7・21
川根・押延・須和間・船場の各区 4・18	真崎区・真砂寮・権現山寮 1・15
緑ヶ丘・南台の各区 7・21	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区・長堀寮・石橋向住宅 10・24
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 8・22	緑ヶ丘・南台の各区 4・18
舟石川1・舟石川2の各区 9・24	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 9・30
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 10・25	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 8・22
豊岡・百塚・豊白の各区 11・28	舟石川1区 14・24
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 14・29	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 11・25
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 15・30	舟石川2・舟石川中丸の各区 17・28

燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区・真砂寮・権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区・長堀寮・石橋向住宅

劇団とみかる「リッツ・ミュージカル」

これまでの上演作品の中からえりすぐりの曲をお届けするミニコンサートです。

- 期 日 10月30日(日)
- 時 間 ①午前12時30分開場、午後1時開演 ②午後2時30分開場、午後3時開演 ③午後4時30分開場、午後5時開演
- 場 所 テクノ交流館リコッティ
- 入 場 料 無料
- 問 合 せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)

11月1日から7日は文化財保護強調週間

昭和29年11月3日、火災に遭った法隆寺金堂の修復工事が竣工しました。文化財の保護や大切さを考え直そうと、その日を中心とした1週間を「文化財保護強調週間」と定められました。

文化財は、長い歴史の中で生まれ、今日まで守り伝えられてきた掛け替えのない貴重な財産です。この機会に、身近にある文化財に目を向けてみませんか。

- 問 合 せ 教育委員会社会教育課文化振興係(内線1423)



今月は、「幼児の料理への参加」についてお話しします。

食事は、子どもたちが「お手伝いする!」と言ったとしても、忙しさのあまり、大人だけで作ってしまうことがほとんどではないかと思えます。しかし、子どもたちにとって料理は、絵を描いたり、粘土で何かを作ったりすることと同じくらい創造的で、楽しいことのひとつです。

また、料理では「切る」「ちぎる」「混ぜる」「洗う」など、手指をたくさん使うため、脳の刺激にとっても有効だといわれています。そこで、脳が著しく成長する幼児期に、楽しみながらも、効果的に脳を刺激する方法の一つとして、料理を取り入れてみてはいかがでしょうか。

そうはいっても、子どもたちと一緒に料理をしようと、いきなり包丁を持たせることには不安があると思います。このよ

うな場合には、レタスを手でちぎってサラダを作らせるなど、包丁を使わずにできる簡単な料理から始めることをお勧めします。きつと子どもたちは、小さな手で一生懸命料理をするでしょう。そんなときには、必ず褒めてあげてください。なぜなら、料理中に取り組むこのようなコミュニケーションによって、子どもたちは「お父さん、お母さんと一緒に料理をしている」という満足感や、「自分でできた」という達成感などを得ることができるのです。

また、一緒に食卓の準備も行ってみてください。食器やはしを並べる、料理を運ぶなどの作業は、子どもたちの想像力や工夫する力、物事を計画的に進める力をはぐくみます。

ご家庭で、子どもたちが「料理をしてみたい!」と言ったときには、その気持ちを大切にしていって、親子で楽しく料理をしてみてくださいね。

- 問 合 せ 保健センター(☎282局2797)

さわやかインタビュー

Vol.162



ひらねのぶひろ
平根伸彦さん

(村松北)

今月のさわやかインタビューは、独立行政法人日本原子力研究開発機構に勤務している平根伸彦さん(27歳)に登場してもらいました。

「中性子を医療などに利用する研究用原子炉『JRRR-4』の運転・保守」を主な仕事としている平根伸彦さん。常に心掛けていることは、「必ず作業の手順を守ること」だそうです。「当たり前」のことをしっかりと行うことが一番大切と力強く話します。そんな彼が働く施設には、毎年、多くの見学者が訪れるそうで、原子力に、より興味を持ってくれるようにと、「なるべく専門用語を使わずに説明している」とか。終了時に「ありがと。分かりやすい説明だった」と言われると、「とてもうれしい」と笑顔を見せます。

「幼いころから原子力を身近に感じ、この世界に興味を持っていたことが、就職したきっかけになった」という彼。将来を決めたその飽くなき探究心は、いつか、私たちの生活にさらに潤いをもたらせてくれるでしょう。



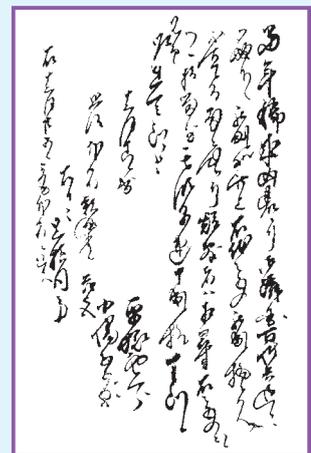
ふるさと歴訪
歴史を再発見

他領の難民が

領内へ

茨城工業高等専門学校名誉教授

佐久間 好雄



写真の史料は、天保7(1836)年の「御用留」に記されているものです。この文章の大意は、「当年はまれなる凶作の年であるため、隣国の農民たちが水戸の城下へ流れ込んできている。今後、食料を求めて領内に入ってきたら困るので、疑わしい者がいたら尋ねなさい。もしも、隣国から流れ込んできた農民だったとしたら、捕らえておいて届け出るように」というものです。

この史料を見ると、天保7年の12月ころに、食料を求めて水戸領以外から飢餓人が流入してきた様子が分かります。おそらく、隣国というのは、現在の福島県下の地方を指すのでしょう。東北地方は、しばしば冷害による飢饉に見舞われており、そのたびに、「水戸領に行けば、何とか食料が手に入る」とのうわさが流れていたようです。天保4年から7年にかけては、天保の大飢饉と呼ばれ、凶作続きでしたから、他領に食料を求めて流入することになったのでしょう。

う。実はこれ以前にも、有名な天明の大飢饉(1782~1787年)のときに、東北地方の農民が水戸領に流れ込んできました。現在の常陸太田市の駅近くや、水戸市内の常澄地区には、そのときの餓死者の墓石が残っています。

江戸時代は、冷害による不作・凶作が非常に多く、食料不足は常のことでした。本当は、農民が自分の村からよその村に行くことは許されていませんでしたが、食料不足のときには、このような決まりが破られていたため、史料のような記事が残されているのです。

水戸藩では、早くから飢饉対策として稗倉などを設置し、そこに蓄えておいた食料で人々を飢餓から救っていました。水戸藩のこの対策は、「東の大関」(江戸時代の番付では、横綱の地位がなかったため、大関が最高位)とたたえられていたくらいです。当時の東海村の住民は、水戸藩の飢饉対策がきちんとしていたために、助かっていたのです。